



2024年1月10日

各位

会社名 株式会社 技研製作所  
代表者名 代表取締役社長 CEO 大平 厚  
(コード番号 6289 東証プライム市場)  
問合せ先 常務執行役員 柳瀬 安伸  
(TEL 088-846-2933)

## 2024年8月期 第1四半期決算説明資料に関するお知らせ

2024年8月期第1四半期の決算概要および2024年8月期の通期業績予想等の説明資料を作成いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

以上

# GIKEN

Construction Revolution



2024年8月期第1四半期(2023年9月～2023年11月)



## 株式会社 技研製作所 決算説明資料

2024年1月10日  
証券コード:6289

本資料において提供される当社および当社グループの現在の方針、経営戦略などの情報のうち、歴史的事実でないものは、将来に関する記述をはじめとする、現在入手可能な情報をもとに構築したいわゆる「見通し情報」を含みます。これらは見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、各国の経済状況や業界並びに市場の景況、金利や物価、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

# 2024年8月期第1四半期 決算概要

# 第1四半期累計期間業績推移

単位：百万円

	2022/8期		2023/8期		2024/8期	
	第1四半期 実績		第1四半期 実績	前年同期比	第1四半期 実績	前年同期比
売上高	7,161		7,482	+4.5%	7,418	▲0.9%
営業利益 (営業利益率)	1,383 (19.3%)		1,123 (15.0%)	▲18.8%	1,198 (16.2%)	+6.7%
経常利益	1,419		1,180	▲16.8%	1,265	+7.2%
四半期純利益※	921		717	▲22.1%	872	+21.5%
1株純利益 (円)	33.56円		26.10円	▲22.2%	32.49円	+24.5%

※ 四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

# 国内、海外売上一 第1四半期累計期間比較

単位：百万円

	2022/8期	2023/8期		2024/8期	
	第1四半期 実績	第1四半期 実績	前年同期比	第1四半期 実績	前年同期比
売上高	7,161	7,482	+4.5%	7,418	▲0.9%
国内売上	6,115	6,662	+9.0%	6,475	▲2.8%
海外売上	1,046	819	▲21.7%	943	+15.1%
海外比率	14.6%	11.0%	▲3.6%pt	12.7%	+1.7%pt

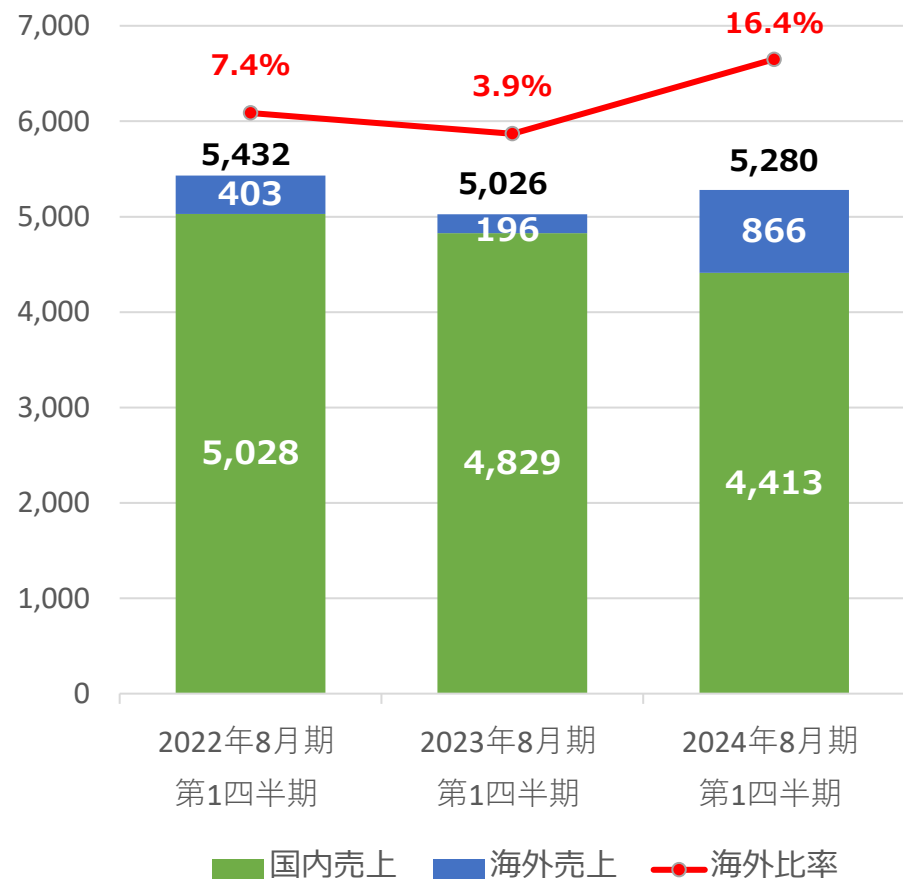
## 【変動要因】

国内：建設資材高騰等が大型特殊機の販売に影響したものの、新型機「F112」の入れ替え需要が堅調だったほか、工事を順調に受注  
 海外：連結子会社の1社減があったものの、ブラジル、シンガポールで大型特殊機等の売上を計上

# 業績推移 — セグメント別売上高

## 建設機械事業

単位：百万円

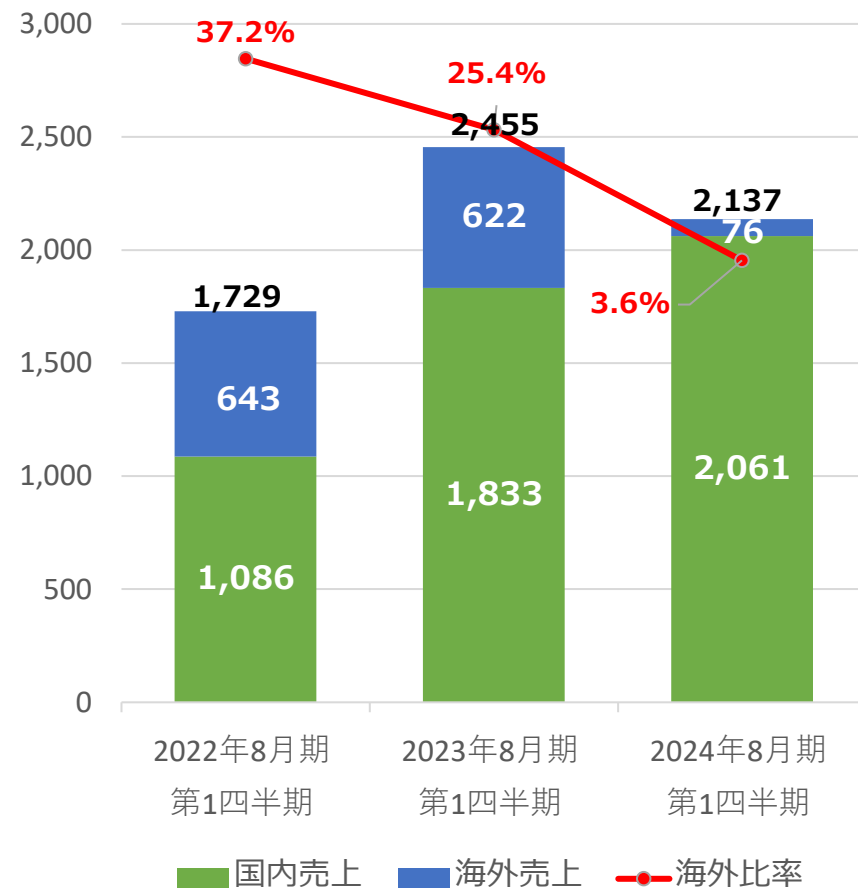


### 【売上高の変動要因】

- 国内： ⊕新型機「F112」への入替需要が堅調  
 ⊖建設資材高騰等が大型特殊機の販売に影響
- 海外： ⊕ブラジルにおける製品売上上の計上  
 ⊕市場創造の結果シンガポールで大型特殊機を販売

## 圧入工事事業

単位：百万円



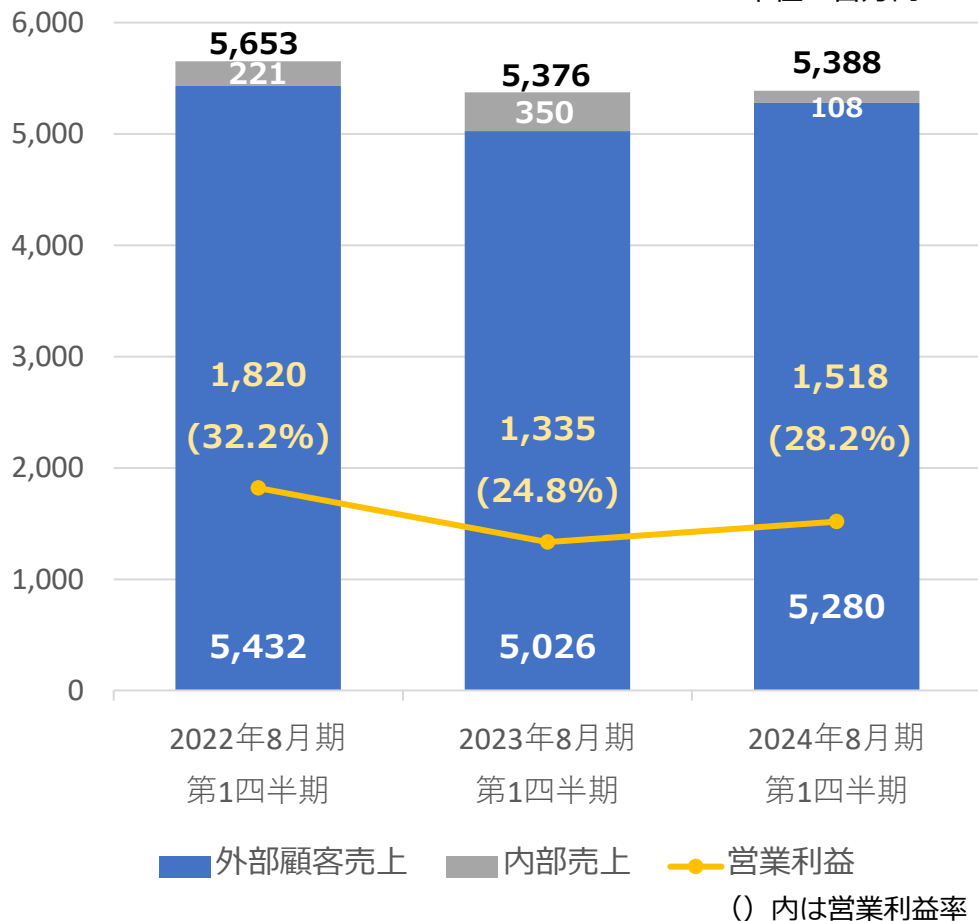
### 【売上高の変動要因】

- 国内： ⊕災害復旧・復興事業等で工事を順調に受注
- 海外： ⊖連結子会社1社減による影響

# 業績推移 — セグメント別営業利益

## 建設機械事業

単位：百万円

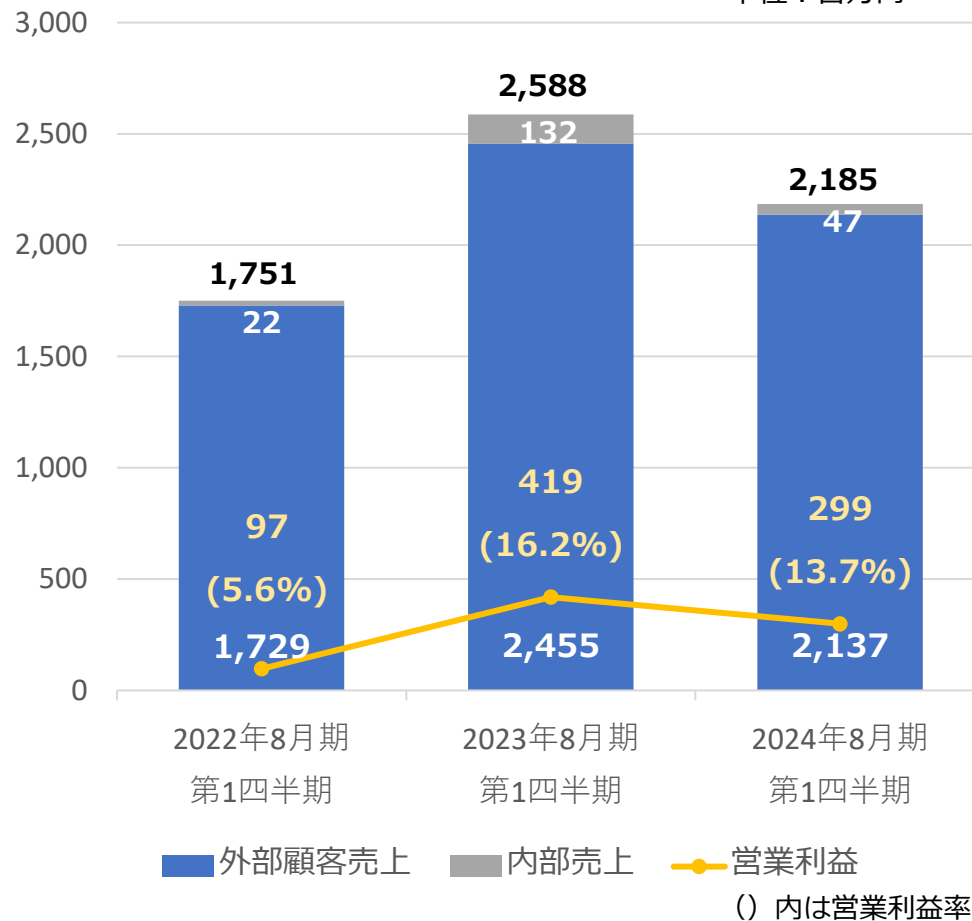


### 【利益率の変動要因】

⊕一部原材料値上がり前に製造した大型特殊機の販売が利益に貢献

## 圧入工事事業

単位：百万円



### 【利益率の変動要因】

⊖連結子会社1社減少による影響  
 ⊖国内工事は好調に推移するも利益率の高い案件減  
 ⊖人件費等の増加



# 2024年8月期 業績予想

# 業績予想

2024年8月期通期予想・上期予想については、10月11日に発表した予想と変更ございません

単位：百万円

	2024/8期予想				
	第1四半期 実績	第2四半期 予想	上期予想	下期予想	通期予想
売上高	7,418	7,881	15,300	14,700	30,000
営業利益	1,198	1,001	2,200	1,100	3,300
経常利益	1,265	984	2,250	1,150	3,400
当期純利益 <sup>※</sup>	872	727	1,600	800	2,400
1株純利益 (円)	32.49円	27.3円	59.79円	29.89円	89.68円

※ 当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

# 海外事業の進捗

## 技研のビジネスモデルを各国で構築

圧入市場の創出：技研力を活用した提案で圧入技術の適用を前提とし、ニーズに対応した案件市場を創出

圧入業界の成長：圧入市場の拡大および社会課題を解決する高付加価値の技術提供を通じ、圧入施工を担う業界を拡大

### 市場形成が軌道に乗りつつある地域

#### ■ ヨーロッパ地域

- ✓ オランダ・世界遺産の運河護岸改修PJ等で様々なインフラを対象とした圧入市場の形成が順調
- ✓ 業務提携協定を結ぶSeika Sangyo GmbH（本社：ドイツ）と工法普及の取り組みを推進

#### ■ アジア地域

- ✓ シンガポールを中心に案件拡大
- ✓ タイでも河川護岸整備等で市場づくりが順調
- ✓ インドにおいては2022年8月期に獲得したユーザーを起点に提案活動を推進
- ✓ ODA市場の拡充

### その他の地域

#### ■ 南米

- ✓ ブラジルでのビジネス構築に向け、JICA支援を受けて三井物産と共に事業計画を策定し、必要とされるインフラに技術提案

#### ■ 北米、オセアニア地域ほか

- ✓ 圧入市場形成が不十分。課題・成果を分析して地域の特徴を活かした圧入市場拡大戦略を再構築

GIKENのビジネスモデルを浸透させ、ヨーロッパ、アジア地域を軸に安定成長する市場構造を確立  
これを軸にGIKENのビジネスモデルに基づく具体的な行動を各国で実行。海外展開を加速

対象国：オランダ、ドイツ、シンガポール、タイ、中国、北米、ブラジル等

# 海外事業の進捗

シンガポールの技術提携先のユーザーに「ジャイロパイラー®」納入  
東南アジアで初。共同で「ジャイロプレス工法®」の市場を開拓



11月に開催したデモ見学会は大盛況



**Construction Revolution**

Implant method change the Worldwide Construction